

「健康デザインセンター」

「病院」の新しい形をデザインします！

● 病院は誰のためのもの？

突然ですが、病院とは一体誰のためのものでしょうか？ 従来は、通院する患者さんやそのご家族のためと考えられていたと思います。しかしこれからの病院は、通院する方のためだけの存在ではなく、その地域社会全体の健康を支える役目があると当院は考えています。

2020年4月に新しく立ち上げた「健康デザインセンター」では、当院におかきの方だけではなく、地域にお住まいの方や近くにお勤めの方まで、あらゆる方々の健康のトータルサポートを展開していきます。

健康デザインセンターの ミッション・ビジョン・バリュー

1. ミッション

「病院」の新しい形をデザインします。

2. ビジョン

病院を、病気や障害をもつ人だけでなく健康な人も行き来できる場所にします。

3. バリュー

大きな視野で考えて、学校や企業を含む地域・社会と積極的に交流し、「病院」という既存の枠組みを超えた連携を実現します。

● 病院や健康をもっと身近に、もっと楽しく

医療は病気や怪我の治療から始まり、その後病気の予防や社会での医療的支援(両立支援、アウトリーチ)といった領域に活動範囲を広げてきました。現在ではさらに健康に対する考え方が発展して、健康づくり(ヘルスプロモーション)という考え方が重視されるようになりました(右図参照)。健康づくりとは、病気になる前の段階から日頃の健康意識を高め、生活習慣を改善していこうとするものです。

「健康づくり」というときつい運動や食事制限など、実行が困難なものをイメージされることが多く、人によっては敬遠されてしまう場合もありますが、健康づくりとは日常の生活の中で無理なく健康習慣を取り入れていくことです。例えば普段より少し長く歩くことや、コンビニで買う食事でもバランスに配慮してみる、と



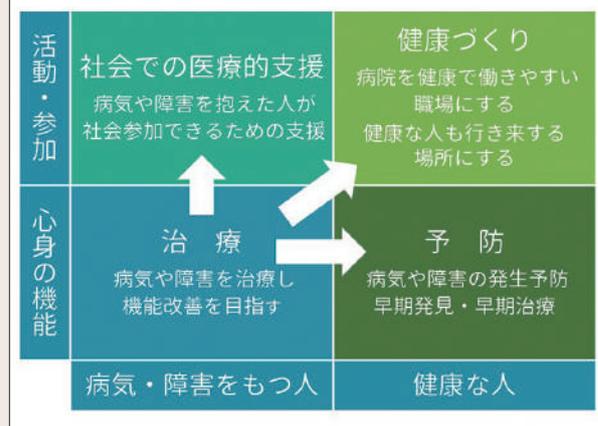
いったことも健康習慣の一つ。健康デザインセンターでは、その人それぞれに合った健康づくりの提案を通じて、「来るのが楽しくなるような病院」にすることを目標にさまざまな活動を展開していきます。

● 地域に開いた病院を目指します

健康デザインセンターのビジョンでは、「病院を、病気や障害をもつ人だけでなく健康な人も行き来できる場所にします。」と掲げています。ここには、医療を必要とする人もそうでない人も、一緒になって健康な街づくりに取り組みたいという思いがあります。

「健康」とは、単に病気や怪我がないということではなく、心身ともに充実した状態にあることです。人が健やかに暮らすためには身体の状態だけではなく、生活の基盤となるコミュニティの存在が欠かせません。新型コロナウイルスの影響によりイベントを開催することが困難な時期ではありますが、こんな時期だからこそ健康への関心は高まっているともいえます。当院は、健康デザインセンターを拠点として、この地域が「健康」をキーワードに人々のつながりを強められるような取り組みを発信していきたいと考えています。地域の医療機関の先生方におかれましても、今後の展開にぜひご注目ください。

新たな「病院」のデザイン



患者支援センターからのご案内

研修会・勉強会・カンファレンス開催のお知らせ

都内での感染拡大状況を考慮し、当院で行う研修会・カンファレンスの開催を中止しております。

なお、外部の方をお招きしての研修会は当面中止といたします。再開の際には改めてお知らせいたします。

※研修会の中には院内の職員のみで開催するものもございますが、外部の方の参加は受け付けておりません。何卒ご了承ください。

医師異動のお知らせ

新採用医師

総合診療内科／専修医 小倉 望 (オグラ ノゾム)

総合診療内科／専修医 傳田 竜之介 (デンダ リュウノスケ)

糖尿病・内分泌内科／医員 倉田 英明 (クラタ ヒデアキ)

退職医師

一般・消化器外科／医員 山中 康詩 (ヤマナカ ヤスシ)

糖尿病・内分泌内科／専修医 青山 和樹 (アオヤマカズキ)

麻酔科／部長 中塚 逸央 (ナカツカ イツオ)

麻酔科／担当部長 柏木 正憲 (カシワギ マサノリ)

お知らせ

経腸栄養における 誤接続防止コネクタの導入について

医療機器などの誤接続を防止するコネクタに関する国際規格の制定が進められており、経腸栄養分野での旧規格製品の出荷は2021年11月末に終了いたします。

当院では2021年3月に新規格に移行する予定です。新規格製品と旧規格製品を接続する場合は変換コネクタが必要となりますので、対応のご準備をお願いいたします。

詳細に関しては、PMDA 医療安全情報
をご参照ください。



健康情報動画配信中!

当院では、患者さん向けに健康情報をお届けする「さいちゅう健康セミナー on Web」を始めました！
セミナーではコロナ禍でも日々の生活を健康に過ごすためのアドバイスを数回にわたってお届けします。ぜひQRコードからアクセスしてみてください！



患者支援センター 地域連携室まで

【平日】8:30～19:00 【土】8:30～12:30

TEL. **03-3451-6132**

FAX. **03-5232-0260**

つながらない場合は

TEL. **03-3451-8211**(代表)

内線: **5163** または **5164** におかけください。

※各科外来(一部除く)と、検査(MRI、CT、RI、マンモグラフィ、注腸、心エコー、運動負荷心電図、腹部エコー、ドブラ、上下部内視鏡等)のご予約などをお受けしています。

